

## 長崎県テニス競技国体選手成年・少年選考会出場基準、及び代表選手選考規定

### 【長崎県テニス競技国体選手最終選考会出場基準：成年種別の部】

#### 1. 最終選考会への出場基準

以下(①～⑧)の条件(※)に該当する選手は、長崎県テニス競技国体選手最終選考会(以下、最終選考会。)への出場を申請することができる。※ダブルスの戦績可とする。

申請については、国体選手強化委員長宛に文書でメールまたは郵送で提出することとし、期限は当該年度「佐世保トーナメント」にて行われる「国体選手選考委員会(以下、選考委員会。)」会議開催までとする。

- ①当年度3月31日時点でJTAランキング100位以内の者
- ②前年度「全日本選手権」本戦及び予選出場者
- ③前年度「九州テニス選手権、及び地域選手権」ベスト4進出者。またJTA公式トーナメント(100万)ベスト4進出者。
- ④前年度「全日本学生テニス選手権」進出者
- ⑤前年度「関東学生テニス選手権」本戦出場者
- ⑥前年度「関西学生テニス選手権」ベスト16出場者
- ⑦前年度「その他の地域学生選手権」ベスト4進出者
- ⑧当該年度「佐世保トーナメント」、及び前年度「長崎トーナメント」、「長崎県テニス選手権」、「全日本選手権長崎県予選大会」の一般男子及び女子のシングルス(各Aクラス)優勝者
- ⑨国体選手選考委員会が推薦した者

#### 2. 最終選考会について

最終選考会の出場する選手は、4名以上6名以下とする。

最終選考会への参加希望選手が6名を超えた場合は、国体選手選考委員会は「長崎県テニス競技国体選手選考基準に関する内規(以下、内規。)」を参考に、6名選考する。

また、最終選考会への参加希望選手が4名に満たない場合は、国体選手選考委員会の推薦により4名となるよう選考することができる。

選考委員会は、最終選考会に出場する選手が確定した場合、該当する選手に遅滞なく連絡し、長崎県テニス協会ホームページに公表する。

#### 3. 最終選考会への出場

最終選考会に出場が確定した選手は、特別の理由がない限り最終選考会に出場しなければならない。

#### 4. 最終選考会の実施方法

最終選考会については、リーグ戦を取り入れるなど、選手の実力が可能な限り公平に評価できる方法を採用することとし、詳細はコート面数と出場選手数に応じて毎年の実施要項で定めるとする。

#### 5. 長崎県国体代表選手選考基準

最終選考会の成績の1位を第1代表選手、2位を第2代表選手、3位を補欠選手とする。

#### 6. 代表選手(3名)の責務

代表となった選手は、九州ブロック大会、並びに本国体を第一優先大会とし、九州ブロックを突破後の本国体への出場、さらに本国体での上位入賞を目標とする。また、強化事業(県外遠征、県外試合等)は積極的に参加すること。

また、補欠選手については、九州ブロック大会、または本国体に召集された場合は本県チームに帯同すること。

## 【長崎県テニス競技国体選手選考基準に関する内規】

### 1. 成年種目

#### (1) 最終選考会出場選手の選考

最終選考会への出場申請が6名を超えた場合、以下に示す大会グレード上位の選手から6名選考する。また、最終選考会への参加希望選手が4名に満たない場合、国体選手選考委員会は「長崎県テニス競技国体選手選考基準に関する内規（以下、内規。）」を参考に、国体選手選考委員会委員の推薦により4名となるよう選考することができる。

グレード1:

- 3月31日時点でJTA ランキング100位以内の者
- 前年度「全日本選手権」本戦、及び予選出場者

グレード2:

- 前年度「全日本学生テニス選手権」進出者
- 前年度「九州テニス選手権、及び地域選手権」ベスト4進出者。またJTA公式トーナメント(100万)ベスト4進出者。

グレード3:

- 前年度「関東学生テニス選手権」本戦出場者
- 前年度「関西学生テニス選手権」ベスト16出場者
- 前年度「その他の地域学生選手権（本戦）」ベスト4進出者
- 当該年度「佐世保トーナメント」の一般男子及び女子シングルス（各Aクラス）ベスト4進出者

グレード4:

- 前年度「長崎トーナメント」、「長崎県テニス選手権」、「全日本選手権長崎県予選大会」の一般男子、及び女子のシングルス優勝者

グレード5:

- 前年度「各地域学生選手権」本戦進出者

※但し、複数の大会で出場権を得た選手は上位のグレードを適用する。

## 【長崎県テニス競技国体選手最終選考会出場基準：少年種別の部】

### 1. 一次選考会、最終選考会への出場基準

#### (1) 一次選考会における出場基準

- ・エントリー数としては原則16エントリー
- ・長崎県内の中学校に在籍する中学3年生：最大10名
- ・当該年度長崎県高校総体個人シングルスベスト8進出者：6名（優勝、準優勝者2名は最終選考会出場）

※「中学3年生」が申込多数の場合、戦績にて判断する場合がある。

※その他、「国体選手選考委員会」が推薦する者の出場を認める場合がある。

#### (2) 最終選考会への出場基準

- ・当該年度、長崎県高校総体個人シングルス1・2位については、最終選考会より参加とする。
- ・一次選考会上位者

※その他、「国体選手選考委員会」が推薦する者の出場を認める場合がある。

なお、上述の一次選考会、最終選考会の開催については、コート空き状況により、複数日にて開催する場合もある。

### 2. 長崎県国体代表選手選考基準

最終選考会の成績の1位を第1代表選手、2位を第2代表選手、3位を補欠選手とする。

### 3. 代表選手（3名）の責務

代表となった選手は、本国体を第一優先大会とし、本国体での上位入賞を目標とすること。また、強化事業（県外遠征、県外試合等）は積極的に参加すること。

また、補欠選手については、強化事業（県外遠征、県外試合等）、または本国体に召集された場合は本県チームのメンバーとして積極的に参加・帯同すること。

なお、「新型コロナウイルス」等、各種別の選考会が行われない状況等が発生した場合は、「公益財団法人日本テニス協会」、「JTA 国体委員会」からの通知等を考慮し、本県テニス協会として別途定め、事前通知の上、各種別の代表選手を選考するものとする。

以上